



虹の架け橋



校 錬共向
訓 磨生上

第 5 号

R6.6.5 発行

文責 永田 功臣

6月「心のきずなを深める月間」

6月に入りました。5月初めの長雨とうって変わって、爽やかな日が続いています。郡中学総体を控えてはいますが、この程よい天候の時期に学習や読書等をとおして、学力や心を磨いてほしいと思っています。

6月の花としてアジサイが有名ですが、私は、アジサイのような学級や学校にしたいと考えます。アジサイは微妙に色の違う花（ガク）が集まり一つの美しい花を形



作っていて、土壌の酸性度や時期によって色を変えます。アジサイのように、それぞれ個性を持つ生徒や先生方が集まってまとまったものが学級や学校であり、環境や時期、行事等によって雰囲気を変えながら見る人を喜ばせるような集団でありたいと思うからです。

「みんな違ってみんないい」という詩がよく引用されますが、みんなで、それぞれの個性を生かして魅力ある学校にしていきたいと思っています。

さて、熊本県では、6月を「心のきずなを深める月間」として学校・家庭・地域が連携し、「心のきずな」を深め、いじめの未然防止に重点を置いた取組をどの学校でも実施しています。

矢部中学校でも生徒会が中心となり、「言葉遣い」についてみんなで考えています。全校生徒へのアンケートが実施され、今後、生徒総会での提案が予定されています。きずなを深めるためには、相手の気持ちを大切にしながら自分の考えをしっかりと表現することが大切です。不用意に「相手を傷つけるような言葉」を使ってしまわないように、日頃から「自分の感覚」や「言葉の持つ意味」について点検する必要があります。生徒会の今後の取組に期待したいと思います。

また、私たちも子どもたちの気持ちに寄り添いながら、それぞれの個性を生かすような取組や言葉かけを行っていきます。ご家庭でも役割等を持たせながら、お子さまの良さを認め、褒めていただければ幸いです。

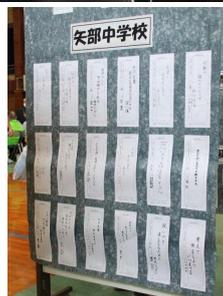
中学総体に先駆けて高校総体を見る機会がありました。躍動する選手達の姿に興奮し、元気をもらいました。新聞等の記事には、矢部中学校出身の生徒の活躍も見られます。先輩達に負けずに、中学総体やコンクール等に向けて最後まで頑張りましょう。

5.23集会に参加しました！！

5月25日（土）に本校体育館で行われた第26回「5.23差別をなくす山都地区集会」に参加しました。本校からも代議員を中心に49名の生徒が参加し、代表9名が「リボン登校」の意義や取組について決意表明をしてくれました。本校だけでなく、山都みらい保育園のうたごえ、蘇陽南小学校、矢部小学校、そして成人の部からも「差別をなくしていく」との決意表明があり、力強さを感じました。保育園のうたごえの中に「にんげんっていいな」という曲がありましたが、同じ気持ちを持ったものどうしが、



こうやって集まることの意義を改めて感じる事ができ、人間っていいなと思った次第です。司会や人権標語で協力してくれた人たちにも感謝します。また、集会の内容は、今後の人権学習に生かしていきたいと思ひます。



お知らせ 尾鷹先生が復帰されました

6月より、「尾鷹穂乃香」先生が復帰されました。それに伴い、授業や部活動の担当が一部変わりました。他の先生方と同様、どうぞよろしくお願いいたします。



担当授業：1・3年英語、3年総合
学年部：3年副担任

部活動：陸上部 ※ 仲川先生はバスケットボール部へ
尾鷹先生からのメッセージ

皆さんこんにちは。育児休業から復帰した尾鷹穂乃香です。皆さんと会えるのを楽しみにしていました。授業や学校生活をとおして、皆さんとたくさん関わりをもてたらと思っています。これからよろしくお願いいたします。